

わが家の防災マップ 作成のすすめ

このところ想定外の猛暑・集中豪雨・ゲリラ豪雨・竜巻・洪水・津波などの、自然災害が多く発生しています。家族構成や仕事など、子どもたちを取り巻く家庭環境も様々です。どんなときも家族がいつも一緒にいられるわけではありません。東日本大震災の時、子どもたちが普段から地震や津波について、地域の方から教えられ学んでいたことで助かったというケースもあります。いざという時に、子どもが安全な判断で自分の身を守るためには、普段からの学習が必要です。

家族みんなで話し合おう

自助度チェック!!

① おうちへのかえり道

- 町なみをおぼえよう
- あぶない場所をかくにんしよう
- 別の帰り道を考えてみよう
- りようできる休けい場所などをかくにんしよう
- 駅のそばなどこみあう場所へは行かない

② 帰たくグッズやぼうさい用品のそなえ

- 歩きやすいくつ、地図
- かい中電とう、けいたいラジオ
- 下着、ぼう寒具、雨具、手ぶくろ
- ビスケット、チョコ、お水
- タオル、ウェットティッシュ
- ピンールぶくろ、食品用ラップ
- きゅう急用品、歯ブラシ
- お金(10円玉)
- けいたい電話じゅう電き
- ホイッスル
- お薬カード
- 家族の写真
- このカード

③ きみのおうちはだいじょうぶかな?

家具や家電なども、地しんがおきると、たおれてくるかも!

- 大きな家具や家電は、たおれないようにこ定している
- 出入口や通路に物をおかない
- ガラスがとびぢらないようにまどにフィルムをはっている
- ベッドやおふとんのまわりにせの高い家具はおかない

いくつクリアできたかな?

自助/22 自助



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

【自助度チェックしてみよう!】

今回、神奈川県災害対策課が発行している「かながわキッズぼうさいカード」の一部をご紹介します。自分の命を守る行動【自助】について、子どもと一緒に学ぶことができるカードです。参考にいただき、家族で避難場所や連絡方法・周辺の危険なところを確認して「わが家の防災マップ」の作成にもチャレンジしてください。



いのちを守ろう

伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン



さいがいじきたくしえん
災害時帰宅支援ステーション

お水を飲んだりトイレを借りたり、おうちへの帰り道をサポートするよ!

【わが家の防災マップってなあに?】

地震や集中豪雨などの災害時に、家族全員が安全に避難できるよう、普段から危険箇所や避難所を確認したり、避難所までのルートマップを作成しておくためのガイドです。各地域により災害も避難の方法も異なると思います。家族やお友達・地域の方々と、危険箇所をチェックしながら避難ルートを歩いてみる等、お子さんと一緒に「わが家の防災マップ」を作成していただきたいと思います。

【わが家の防災マップ作成に必要なこと】

- Step1** まずは自宅周辺の地図を用意!
インターネットなどでも地図を印刷できるよ。
- Step2** 家族が行く場所をチェック!
家・避難場所・学校・会社・塾などいつも家族がいる場所にしるしをつけよう。
- Step3** 危ないところをチェック!
崩れそうな塀・崖・雨で冠水する道路・川など危ないところにしるしをつけよう。写真を撮って貼り付けておくのもいいよ。
- Step4** 助けてくれるところをチェック!
災害時帰宅支援ステーション・お友だちや親戚のおうち・公衆電話・AEDなど、緊急時に助けてくれるところや一時避難できる場所を確認しよう。
- Step5** 家族で決めたことをメモしておこう!



☆広報紙作成にあたり☆ 次回3月号では、各地区や単位子ども会の活動紹介を中心にご紹介したいと思います。子どもたちの笑顔あふれる活動写真をご期待ください! ♪ (広報部会)

子ども会への入会希望・ご質問・お問い合わせは、各単位子ども会・地区子ども会または、青少年課までお問い合わせください。
伊勢原市子ども会育成会連絡協議会 事務局 伊勢原市子ども部青少年課 (伊勢原市青少年センター内) TEL: 0463-94-7171



発行: 伊勢原市子ども会
育成会連絡協議会
編集: 広報部会
発行日: 2017年10月

★子どもたちの願いと平和への祈り

みんなの願い 星に届け!

市子連では、日本の季節行事である七夕に親しんでいただくとともに、子どもたちの健全な育成を願う行事として、各子ども会や来館者の方から寄せられた短冊や七夕飾りを毎年展示しています。6月30日から10日間、市役所の正面玄関ロビーや青少年センターに立派な展示をすることができました。

「家族みんなが健康でありますように」「名探偵になりたい」「サッカーが上手くなりますように」「コツメカワウソを飼いたい♪」など、素敵で可愛い願い事が書かれた短冊が300以上も寄せられました。今年は、市役所の正面玄関ロビーにも飾っていただくことができ、展示中の様子を新聞社や市役所のホームページなどに取り上げられ、多くの方に七夕事業を知っていただくことができました。



今年も石田地区の方から4メートルを超える立派な竹を7本ご提供いただきました。ありがとうございました。

七夕がざい

一緒に折り鶴を折りませんか



折り鶴は、子どもたちの健やかな成長と世界平和の祈りを込めて、年間を通じて募集しています。また、この折り鶴事業を広く知っていただくために、市主催事業の「平和のつどい」やその他のイベントにも、折り鶴コーナーを出展しています。

平成28年度は、各子ども会や青少年センターの利用者の方々から、二千羽以上の折り鶴をお寄せいただき千羽鶴を作りました。「平和な世界が子どもたちの未来に続きますように」と祈りを込めて、千羽鶴を広島平和記念公園「原爆の子の像」へ捧げました。ご協力ありがとうございました。

折り鶴は、青少年センターにて随時募集しています。ご協力していただける方には、折り紙を配布しておりますので、市子連事務局(市青少年課)までお申し出ください。

元気に！楽しく！子ども会活動2017 SUMMER



～スグに役立つ、あそびなま～

7月15日(土)今回の指導者研修会は、各子ども会での活動のきっかけにいただけるように「お子さんと一緒に参加できる楽しい研修会にしよう」ということで、神奈川県立青少年センター指導者育成課から、「プーさん」こと川手隆生先生と、二十代の美女なのになぜか「おっさん」こと壁谷亜美先生をお迎えして【あそびをまなぶ・あそびなま】と【バルーンアート】を行いました。

「あそびなま」では、さいころに6つのお題を書いて楽しむ「サイコロ de トーク」や、ひらがなカードを使ってあそび「にゅーろん」すごろくでコミュニケーションを育む「スゴ☆コミ」などを楽しみました。「スゴ☆コミ」は県立青少年センターのHPからもダウンロードができますので、検索してみてください。



バルーンアートでは「刀」「お花」やイベントで役に立つ「輪飾り」を作りました。バルーンを膨らます⇒口を結び⇒折り曲げてきゅっと回す。これだけの単純な作業なのに、慣れるまでドキドキして結構みなさん苦戦していました。バルーンへの空気の入れ具合と先端の余り具合がポイントのようです。100円ショップのものはすぐ割れてしまうことが多いので、ちゃんとしたメーカーの風船を買うのもポイントのようです。

研修会のあとは、講師と一緒にアンケートを見ながら振り返りをしています。いろいろなご意見を参考にし、また次回の研修会が楽しくなるように考えていきたいと思ひます。

簡単な準備でできる遊びや工夫を教えてください。き有意義な時間でした。バルーンアートで教えていただいたことを、早速翌日のイベントで活用して材料を用意すると、子どもたちは教えあって剣などを作って楽しそうでした。(大山地区 清水)

研修といえば、講師の先生を迎えての座学をイメージしますが、市子連が企画する研修は遊びながら学びます。今回は参加者のお子さんも一緒に座って研修が始まりました。私もアイスブレイキングの「後出しじゃんけん」「リズムあそび」「すごろく」で童心に返りました。また、会場ではお子さんを中心にグループの雰囲気も盛り上がっていました。(大田地区 金子)

「あそびなま」がテーマの研修会で遊びながら学べる3つのゲームを、6人のグループで体験しました。初対面のメンバーにはじめは緊張もありましたが、ゲームが進むにつれコミュニケーションがとれ、最後にはグループの一体感も生まれてゲームに夢中になっていました。子ども会で取り入れたい要素が詰まった研修会でした。(竹園地区 齋藤)

アイスブレイキングやバルーンアートなど、参加型の内容で楽しく学べてよかったです。お子さんを連れて参加されている方が多く楽しい雰囲気でした。(緑台地区 二宮)

ジュニアリーダーズクラブが変わりました！

今年度から「伊勢原」と「成瀬」のジュニアリーダーズクラブが1つになり、新たな「伊勢原ジュニアリーダーズクラブ」になりました。どんなところが変わったのか、実際にジュニアリーダーとして活動している「えむさん」「みくさん」にお話を伺いました。

Q 組織が変わって、大きく変わったと思うところは？

A より多くの団体から依頼がきて、活動範囲が広がりました。

Q 二人がジュニアリーダーになったきっかけは何ですか？

A (えむさん) お兄さんがジュニアリーダーをやっていたので、一緒に参加する機会があり、私も活動してみたいと思いました。ジュニアリーダーになると多くの子どもたちや地域の大人たちから色んなことが学ぶ事ができて、友達の輪が広がりました。

(みくさん) えむさんからインリーダーキャンプに誘ってもらい、実際に参加してみて関心を持ちました。あいさつが意識しなくても自然にできるようになり、人前に出て堂々と話ができるようになりました。

Q 子ども会からはどんな依頼がありますか？

A クリスマス会や新入生・卒業生の歓送迎会などのレクレーションゲームや司会などです。レクレーションゲームは当日の天気・屋内か屋外か・場所の広さ・参加人数・年齢層などで、その場を担当するジュニアリーダーが考えています。屋外で広い場所なら「おにごっこ」「嵐・嵐・大嵐」など。広い屋内では「ソビゲーム」も盛り上がります。狭ければ「伝言ゲーム」「ナンバーコール」など、移動が少ないゲームにして工夫します。



Q 子ども会以外ではどんな依頼はありますか？

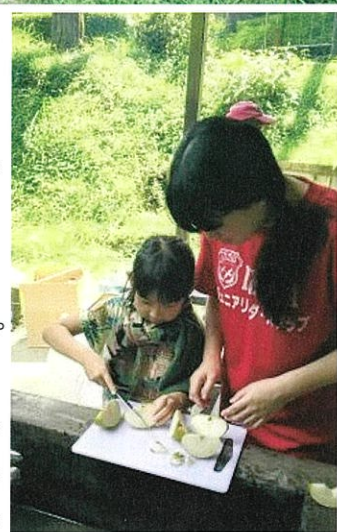
A 伊勢原市主催行事をはじめ、各地域の夏祭りや地区運動会・公民館まつり・レンゲまつり・学校行事や各地域の青少年事業の協力などです。各行事ではバルーンアート・進行や販売のサポートをします。

Q 建物の老朽化で日向ふれあい学習センターでの宿泊ができなくなり、以前のような「インリーダー・ジュニアリーダー合同キャンプ」がなくなりましたが、今年の予定を教えてください。

A 日帰り大きく2回の研修をします。1回目は8月27日(日)日向ふれあい学習センターで中学生を対象にバルーンアートと野外炊事を行いました。2回目は10月29日(日)青少年センターの体育館でバブルサッカー体験をします。小学6年生と中学生が対象で、市の広報で募集案内がされるので、是非参加してください。

Q ジュニアリーダーへの派遣依頼や研修の参加申込みの連絡先はどこですか？

A 今まで通り、派遣依頼や参加申込みは伊勢原市青少年課へ連絡してください。笑顔でインタビューに答えてくれたえむさん・みくさんありがとうございました。



※平成29年度市子連役員※

- 会長 磯部千津子 (大田地区)
- 副会長 中田俊彦 (高部屋地区)
- 清水一忠 (大山地区)
- 書記 富永香織 (成瀬地区)
- 二宮加津子 (緑台地区)
- 会計 安藤政江 (伊勢原地区)
- 監事 金子美恵子 (大田地区)
- 石井 瞳 (竹園地区)
- 理事 八島満雄 (石田地区)
- 戸田ひろ子 (緑台地区)
- 安田久仁子 (成瀬地区)

※※※ごあいさつ※※※

7月の指導者研修会には、多くのご参加をいただきありがとうございました。最近、各地区で「旧役員さんからお手伝いするよと声をかけてもらい、とても助かった」という声を聞くようになりました。「現役員だけで子どもたちを楽しませなきゃ」から「みんなで分担して助けあえる」子ども会に少しずつ変わっているように感じます。これがこの年2回の指導者研修会の大きな意味であり、私たち市子連役員員の目標だと考えています。
伊勢原市子ども会育成会連絡協議会会長 磯部千津子